

「課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業」  
領域開拓プログラム最終評価結果表

課題	情報メディア発展のもとでの新しい地域研究
研究テーマ名	新たな華語情報環境のもとでの中国研究が示唆する次世代型地域研究
研究代表者	鈴木賢
所属機関・部局・職	明治大学・法学部・教授
研究成果の総合評点：B	
研究成果に係る所見	
<p>華語メディアの現状調査、ワークショップ、インタビュー調査などが当初研究計画に沿って行われており、研究計画の三本柱のうち、(1)国家主導による情報環境の統制とその変容のありようを中心に、この研究分野に一定の貢献はしたものと考えられる。しかし、重要な課題である「中国・中華圏・華人研究」のための情報集約方法を「グローバル華語情報プラットフォーム」で確立するという試みは十分な成果をあげているとは言い難い。また、日本国内での国際シンポジウムを除いて、研究成果の国際的な発信も行われていない。</p>	

※ 「研究成果の総合評点」に対する標語は下記のとおり。

- S. 研究目的に照らして、期待以上の成果があった
- A. 研究目的に照らして、期待どおりの成果があった
- B. 研究目的に照らして、十分ではなかったが一応の成果があった
- C. 研究目的に照らして、十分な成果があったとは言い難い